

**【準備道具】 大工志塾 1年次 (初級) ※各実技の講義に持参**

番号	品名	教室実技の講義で使用する	集合研修で使用する	あれば尚良い(なくても可)	数量	すでに持っているものチェック	持っていないもののチェック	備考
例	大工道具入れ 箱・バッグ(例)	◎	○	▲				例)自分の道具に合せ、運びやすい、管理しやすいなどを考慮する
1	墨壺	◎	○		1			自動巻きなどの、墨付けに適しないものは不可
2	墨差(竹製)	◎	○		1			スーパー墨差しも不可ではないが、出来れば竹の墨差しが望ましい
3	指矩(寸)	◎	○		1			mm表示の指矩があっても良いが、寸目の指矩は必ず用意する
4	自由矩	◎	○	▲	適宜			無くても墨付けは可能
5	水糸・水平器	◎	○	▲	適宜			
6	鋸(尺又は尺1寸・9寸)	◎	○		1			
7	叩き鑿(5分・8分・1寸・1寸2分もしくは1寸4分)	◎	○		各1			大入れ鑿は不可
	突き鑿(8分・1寸6分)			▲				
8	鉋(中しこ・仕上)	◎	○		各1			台の調整・刃の仕込みをした状態で持参すること
9	面取り鉋			▲	適宜			
10	台均し鉋	◎	○		1			
11	砥石(粗砥・中砥・仕上)	◎	○		各1			
12	金板(もしくはダイヤモンド砥石)※砥石の面直し用	◎	○		1			
13	小玄能		○	▲	1			
14	大玄能	◎	○		1			
15	釘抜(中)		○	▲	1			
16	腰袋		○		1			
17	道具袋、箱、バッグ(大工道具入れ)		○	▲	適宜			
18	スケール(寸・尺)	◎	○		1			mm表示だけのスケールは不可
19	インパクトドリル(木工用ビット)		○	▲	適宜			
20	作業着	◎	○		適宜			長袖・長ズボン
21	地下足袋		○	▲	適宜			講義会場では運動靴も可。スリッパは不可
22	手拭(タオル)	◎	○	▲	適宜			研ぎ物後に刃物を拭くため
23	手袋	◎	○	▲	適宜			墨付け時に材料を汚さないためにも、持参が望ましい

※1塾生の方へ 入塾式前までに上記の道具をどれだけ用意できる(持っている)か確認をしておいてください 入塾式の際、改めて案内をいたします

※2所属工務店の方へ 塾生が道具類を一からそろえることは経済的にも大変なことかと思います 会社内や先輩・棟梁方が期間中貸し出し、あるいは譲渡できる道具類がないかのご検討もお願ひいたします